



学研高山地区南エリアの事業を進める「一括業務代行予定者」を募集 本市北部地域の産業・学術研究拠点となるまちづくりを推進します

学研高山地区南エリアの土地区画整理事業の実現に向け、準備組合と共に取り組む事業者を募集します。

豊富な経験とノウハウを活用し、学研高山地区のポテンシャルを最大限生かした実効性の高い事業計画案を作成し、事業認可取得に係る事務、調査・計画、設計等を一括して代行できる、一括業務代行予定者をプロポーザル方式で選定します。

■ 募集の概要

募集期間 令和8年4月7日（火）～5月28日（木）16：30

申込方法 募集要項※に添付の「事業提案書届出書」を事務局に提出

※募集要項は、本市ホームページ <https://www.city.ikoma.lg.jp/0000036718.html> 及び学研推進課で配布します。



募集主体 学研高山地区南エリア土地区画整理準備組合（以下、準備組合）

事務局 生駒市都市整備部学研推進課

留意事項 準備組合が設置する選定審査会において、事業提案書のプレゼンテーション審査を実施し、一括業務代行予定者を選定します。

注）審査会での選定後、準備組合総会において決定します。

[業務内容(想定)]

準備組合の運営 / 補助金、助成金に関する業務 / 測量及び調査、設計
組合の設立認可取得に向けた定款、事業計画、行政協議、認可申請に関する業務
権利者の土地活用意向の把握 / 土地の利活用と企業誘致に関する全体コーディネート
資金の調達・立替 / 組合設立のための権利者の合意形成 / その他組合設立に必要な業務 など

■ 事業や地区の概要

関西文化学術研究都市に位置する学研高山地区は、関西圏における研究開発拠点として、先端技術産業や研究機関の集積を図ることを目的に整備が進められています。本事業は、学研高山地区第2工区の先行整備区域として位置づけられる「学研高山地区南エリア」において、土地区画整理事業により道路や公園などの都市基盤を整備するとともに、研究開発機能や産業機能の集積を図り、新たな産業拠点の形成と地域の活性化を目指すものです。

令和6年12月に土地区画整理準備組合が設立されたことを受け、事業化に向けた取組みを一層推進していくため、本募集により一括業務代行予定者を選定し、事業認可を目指します。

事業施行者 (仮称)学研高山地区南エリア土地区画整理組合

事業名称 (仮称)学研高山地区南エリア土地区画整理事業

事業手法 一括業務代行方式による土地区画整理事業

地区面積 約 48 ヘクタール

都市計画

(市街地開発事業) 土地区画整理事業

(促進区域) 土地区画整理促進区域

(用途地域) 第一種低層住居専用地域(暫定)

(都市施設) 都市計画道路 高山南北線、高山東西線

※今後、都市計画(地域地区)は土地利用計画を踏まえて決定(変更) 予定。

交通アクセス [バス] 学研北生駒駅まで約 5 分

[鉄道] 大阪難波へ約 30 分、本町へ約 35 分

[車] 大阪中心部へ約 50 分

駅乗降者数 学研北生駒駅 5,955^{*}人/日(駅勢圏人口 約 1 万 2,000 人) ※近畿日本鉄道 HP

周辺立地施設 学研生駒テクノエリア(約 110 社が立地する工業団地)

学研高山地区第 1 工区(奈良先端科学技術大学院大学、参天製薬研究所・日阪製作所などの産業施設が立地)

高山竹林園、全国有数の茶釜の生産地、くろんど池、国宝長弓寺本堂

注) 詳細は募集要項をご覧ください。

■ 今後の流れ(予定)

一括業務代行予定者決定後は、具体的な事業計画の検討を進め、組合設立・事業認可を目指します。

令和 8 年度 6 月 16 日 選定審査会・一括業務代行予定者候補者の選定

7 月 18 日 準備組合総会・一括業務代行予定者の決定

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市都市整備部 学研推進課 (課長 浜田、課長補佐 谷口) ☎0743-74-1111(内線 3850、3851)